



第 133 号

編集 発行

石川県公立小中学校
教育事務研究会

グランドデザイン改訂委員会が活動しています！

「第2期石川の学校事務のグランドデザイン」はコロナ禍もあり、当初設定した年次計画期間を延長して活動していましたが、このほどグランドデザインを改訂するために、「第3期石川の学校事務のグランドデザイン改訂委員会」が発足しました。現在、5名の委員の皆さんが改訂作業を進めてくださっています。



10月、会長の委嘱により「第3期石川の学校事務のグランドデザイン改訂委員会」が招集されました。この夏の研究大会の冊子P45にも掲載されている「第2期グランドデザイン」も、策定から7年を経過し当初設定した年次計画期間も超過した状況となりました。この間、「事務をつかさどる」改正や共同学校事務室の制度化、事務職員の標準的な職務の明確化に係る参考例通知といった事務職員にまつわる制度整備があり、これらを反映した見直しが必要となっています。また全事研でも今年度「第4期学校事務のグランドデザイン」が策定されており、そのつながりも再確認します。委員は近年の中央研修経験者から選任されました。校種・地区バランスを配慮したものとなっています。改訂後のグランドデザインは令和5年度総会(R6.2.29)での報告を目指して現在、改訂作業中です。



そもそも、グランドデザインとは、フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』によりますと、「グランドデザインあるいは全体構想(ぜんたいこうそう、英: grand design)とは、理想の上での大枠の合意であり、事業などが計画される場合に、それが壮大な図案や設計であって、また長期間にわたって遂行されるようなもののことを言う。政策や経営が行われる場合に使われている言葉である。」となっています。今回の改訂では第2期グランドデザインがポイントとした「具体的な内容」「シンプル」という要素を引継ぎ、状況の変化をコンパクトに織り込むことに主眼を置いて改訂を進めています。

(委員長 宮本健司)

第3期石川の学校事務のグランドデザイン改訂委員会

道浦 紀子(能登・松波中)、門田 暢子(金沢・四十万小)、宮本 健司(委員長・白山・松任中)、渡部あゆみ(小松・符津小)、谷内口良克(担当役員・輪島・鳳至小)



来年度からの研究会活動の基となるグランドデザインです。報告が楽しみです。



お知らせ

セミナーが開催されます

日時 令和6年2月29日（金）13時～
会場 石川県地場産業振興センター
講師 新潟市立白根第一中学校
総括事務主幹 松野 千恵美 氏
演題 「子どもたちの健やかな成長を支援する」－学校経営に参画し、提案、実行する事務職員の実践－（予定）

研修動画が配信されています

研修推進委員会より年休に関する実務研修動画が事務研 HP で配信されています。
みなさん、もう視聴されましたか？
期間は令和5年12月1日～令和6年1月12日までとなっています。15分程度ですが、演習問題もあります。
視聴後はアンケートの回答にご協力をお願いします。

おすすめ!

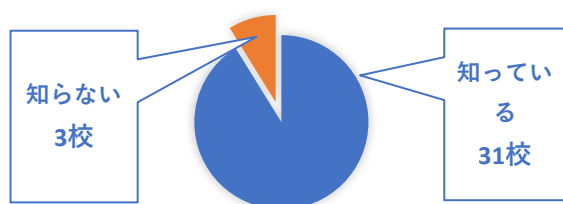


全事研11月期調査、ご協力ありがとうございました。

調査結果については全事研 Web の会員専用ページにて令和6年2月ごろ一部公開される予定です。
石川県の調査結果について一部抜粋して報告します。

学校での教材備品の整備に関する調査結果（調査対象：抽出校 小学校18校・中学校16校）

①文部科学省策定の教材整備指針（令和元年改訂）について

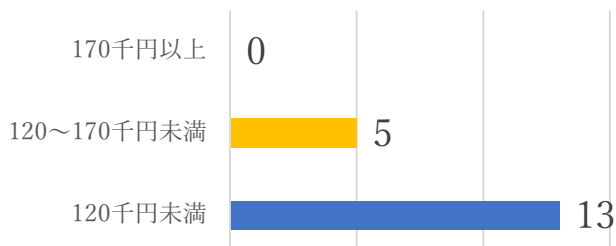


②教材整備計画等に係る財政措置「義務教育諸学校における教材整備計画」（令和2年度より）について



③調査対象校の教材費予算額の実態（令和5年度の教材整備費として、1学級あたり、小学校では約153千円、中学校では約189千円が地方交付税措置されている）

小学校1学級当たりの教材費予算額



中学校1学級当たりの教材費予算額

